

## ■資料展示（12:45～17:00） 2階フロア

研究や研修の様子，成果物等を展示しています。是非ご覧ください。次はその一例です。

◆研修員の学びの記録：  
研修員の研究や修養の一場面の紹介



◆事業紹介：  
学びの丘の取組についての紹介



昨年度資料展示の一部

令和2年度 和歌山県教育センター学びの丘

# 研究報告会 第2次 案内

学び続ける教職員の資質・能力の向上，学校の教育力の向上  
児童生徒の「確かな学力」の育成をめざして



日時 令和3年1月30日（土）  
13:00～17:00（受付 12:45～）



- 場所 和歌山県教育センター学びの丘
- 問合せ 和歌山県教育センター学びの丘  
〒646-0011 和歌山県田辺市新庄町 3353-9 県立情報交流センターBig-U  
TEL: 0739-26-3511 FAX: 0739-26-8120
- その他
  - ・経年研修（初任者研修，2年次研修，3年次研修，6年次研修，中堅教諭等資質向上研修【新規・継続】）の選択研修として参加することができます。
  - ・今後の新型コロナウイルス感染症の拡大状況により，実施形態の変更や中止等となる場合は別途連絡します。

## ■ 日程

12:45	13:00	13:35	13:45	14:20	14:30	14:35	15:00	15:10	15:35	15:45	16:10	16:20	16:45	17:00
受付	学びの丘 指導主事 による研修 (1回目)	移動	学びの丘 指導主事 による研修 (2回目)	移動	開会あいさつ	研修員 発表①	移動	研修員 発表②	移動	研修員 発表③	移動	研修員 発表④	資料展示	
資料展示														

## ■ 学びの丘指導主事等による研修（13:00～14:20）

教育センター指導主事等による体験型研修です。研修 A～D の4つの中から、興味のある内容を選んで参加してください。研修は、同じ内容を2回実施します。

会場	【関連教科等】タイトル	内容
研修A 実技教科研修室	【授業づくり 教科領域等】 全集中！30分で取り組む授業プラン検討	指導略案のサンプルをもとに、各校種・教科に共通する授業づくりのポイントを解説します。
研修B ネットワーク 実習室	【ICT活用】 クラウドサービス体験研修 ーはじめてのG Suiteー	1人1台端末時代に求められるクラウドサービスの使い方の基礎基本を体験していただきます。
研修C 情報実習室2	【特別支援教育】 知って得するICT ー特別支援教育に役立つデジタル教材ー	PCやタブレットを使ったコンテンツを体験していただきます。
研修D プラネタリウム	【教育全般】 星空を楽しもう ープラネタリウム鑑賞ー	宇宙や天体に関する学習ができます。プラネタリウムの活用方法についても紹介します。

※会場の都合等により、研修時間の割り振りをさせていただく場合があります。

※新型コロナウイルス感染症対策のため、各会場定員超過の場合は受講をお断りすることがあります。

## ■ 研修員研究発表（14:35～16:45）

研修員が所属校と連携しながら、教育課題の解決をめざして研究に取り組んできた成果を発表します。発表は、研修員が2つの会場に分かれて、報告20分・意見交流5分の25分間で行います。様々な御意見をくださいますよう、コメント用紙への記入も含め、お願いします。

### 研修員発表①（14:35～15:00）

会場（サテライト会場）	研究テーマ	発表者
研修室1 （物理・地学 実験室）	<b>児童の主体性を伸ばす予習展開型の国語科授業づくり</b> ー学習シートと思考ツールを活用した複式学級の指導を通してー 小学校国語科において、予習を取り入れた授業づくりについて研究しました。複式学級での間接指導を通して、学びを活性化させるための学習シートや思考ツールを活用した学習指導について提案します。	新宮市立熊野川小学校 教諭 山本 賢太郎
研修室2 （生物実験室）	<b>図や式を用いて自分の考えをかく力を育む算数科の授業づくり</b> 数学的な表現を用いて自分の考えをかく力を育む授業づくりについて研究しました。授業のユニバーサルデザイン化の考えを取り入れた授業設計や指導の工夫について報告します。	和歌山市立砂山小学校 教諭 東 翔子

### 研修員発表②（15:10～15:35）

会場（サテライト会場）	研究テーマ	発表者
研修室1 （物理・地学 実験室）	<b>自閉症・情緒障害特別支援学級における自立活動の指導について</b> ー付けたい力の習得・定着を図り、活用をめざす指導ステップの提案ー 自立活動の時間や各教科等の時間を通して、児童に付けたい力の習得・定着を図り、活用をめざすための指導方法について研究しました。自閉症のある児童の特性に配慮し、スモールステップで進める3つの指導ステップについて提案します。	和歌山市立楠見小学校 教諭 西本 広樹
研修室2 （生物実験室）	<b>「話すこと・聞くこと」領域における</b> <b>「読むこと」の既習内容と結び付けた授業づくり</b> 「話すこと・聞くこと」領域において、「読むこと」の既習内容と結び付けた授業づくりについて研究しました。学習指導要領を基に領域間の関連性を明らかにし、結び付ける内容を適切に選び、授業実践に取り組んだ成果・課題を報告します。	湯浅町立田村小学校 教諭 池永 圭佑

### 研修員発表③（15:45～16:10）

会場（サテライト会場）	研究テーマ	発表者
研修室1 （物理・地学 実験室）	<b>全ての児童を対象としたチーム支援に向けて</b> ースクリーニング会議を生かしてー 一人一人の援助ニーズに気づき、早い段階から複数人で支援するために、全ての児童を対象としたスクリーニング会議について研究しました。スクリーニング項目の作成と、スクリーニング会議における教員の体験を基に研究内容を報告します。	串本町立潮岬中学校 教諭 新川 薫
研修室2 （生物実験室）	<b>児童の望ましい行動を増やす支援の在り方</b> ー特別支援学級の授業づくりに「PBS」の視点を取り入れてー 特別支援学級の授業づくりに積極的行動支援（Positive Behavior Support）を取り入れ、望ましい行動を増やす支援について研究しました。支援検討シートによる行動分析、学習環境の設定や評価方法の工夫等、支援の在り方について報告します。	田辺市立三栖小学校 教諭 中山 友美子

### 研修員発表④（16:20～16:45）

会場（サテライト会場）	研究テーマ	発表者
研修室1 （物理・地学 実験室）	<b>自分の思いや考えを英語で表現し伝え合う授業づくりについて</b> ー「話すこと」における即興性を意識した活動を通してー 中学校外国語科における即興性を意識した「話すこと」についての指導の向上について研究しました。アウトプット活動を継続的に設定すること等を通して見いだした、自分の思いや考えを伝え合う授業づくりのポイントについて報告します。	田辺市立上芳養中学校 教諭 渡口 奈都希